

安心と信頼、良質なてんかん・神経の包括医療

静岡てんかん・神経医療センター情報誌

平成29年 夏 第51号

# あかり

A K A R I

看護師さんを  
募集しています

- 当院のてんかん外科治療 ————— 1
- 重心病棟全体行事 ウッドデッキコンサート ——— 3
- 運転免許と認知症 ～改正道路交通法に関連して～ — 3
- 新人自己紹介 ————— 4
- 『夏バテ予防の食事』 ————— 6
- 外来再診の診療体制/医療連携室 ————— 7
- はじめて当院を受診される方へ/当院へのアクセス/本 8

## 当院のてんかん外科治療

### 当院のてんかん外科

約30年以上前から当院ではてんかん外科を開始しております。毎年約50人～60人の方が手術を受け、現在までに1400人以上の方が手術を受けています。特徴は、すべての種類のてんかん外科手術をおこなっており、年齢層もおとなから小さなお子さんの手術まで対応していること、また、精神症状などの発作以外の問題も抱えている方の手術も多く行っていることです。てんかんの包括医療のなかに外科治療を位置づけ、実践しています。

### どのような方が手術の適応となるか

外科治療の対象となるてんかん、およびそれらのてんかんに対する手術方法を示します(表)。根治手術とは発作を止めることを目的とするものです。一方、緩和手術とは、発作を止めるのではなく、発作を減らしたり程度を弱めることを目的とするものであり、脳梁離断術や、

迷走神経刺激療法があたります。てんかん外科手術の適応を検討する場合には、まず根治手術の適応がないかどうかを入念に調べ、根治手術の適応がない場合に、緩和手術の適応が浮かび上がってくることになります。

表：外科治療が可能なたんかんと手術方法

外科治療が可能なたんかんと手術方法

	根治手術	緩和手術
内側側頭葉てんかん	側頭葉切除 選択的扁桃体・海馬切除	
器質病変が検出された部分てんかん	病変切除 裁断的皮質切除	軟膜下多切 (MST)
器質病変を認めない部分てんかん	裁断的皮質切除	軟膜下多切 (MST)
一側半球の病変によるてんかん	大脳半球離断	
失立発作をもつ難治てんかん		脳梁離断 迷走神経刺激 (VNS)

## 外科治療を受けるには

当院での外科治療の流れを図1に示します。手術によって発作がよくなる可能性があるかどうか、ステップ1という入院(通常約3-4週間)で、よく調べます。発作を根治できる可能性がないか、ふだんの発作を記録する長時間脳波はもちろんのこと、病巣を検出するMRI、脳の機能をみるPET、発作時の脳血流を調べる発作時スペクトルという検査などをおこなって、徹底的に調べています。てんかん発作の原因となっている病巣を見つけることはなかなか簡単なことではありません。図2に、ある患者さんの手術前のMRIを示します。大変わかりにくく見過ごされそうですが、当院でのMRIで、てんかん発作の原因病巣が見つかり(矢印の部位)、もともと月単位で起こっていた発作は、この部位を取り除くことによって消失しました。この方のように、当院ではじめて脳の局所の異常が見つかり、手術でよくなった方が大勢います。

ステップ2とは頭蓋内脳波検査であり、脳の表面や内部に電極を入れて脳波を調べる検査のことです。ステップ1だけでは最適な手術部位、範囲が決められない場合などにおこなわれ、これまでに500人近くの方が当院でこの検査を受けています。

2種類以上のお薬を試しても発作がよならない場合には早めに手術の可能性を検討しましょう。根治術でよくなることがわかるかもしれませんが。根治術の適応とならない場合には、病状に応じて脳梁離断術や迷走神経刺激療法も考慮します。当院では大抵のてんかん外科手

術が安全に施行可能です。手術の適応とならないことがわかった場合でも、検査入院によって、診断の見直しや、薬の調整による発作の改善につながるものがしばしばあります。

## 手術でどれくらいよくなるのか

海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかんでは、手術を受けた方の約8割で、生活に支障をきたすような発作は起こらなくなります。脳のMRIで病変がみられる方の手術でも、6割から8割の方で発作が消失します。小さなお子さんの場合、手術によって発作が消失、あるいは改善することによって、結果的に発達や行動の改善がみられることが少なくありません。

てんかんの手術は脳の手術ですので、後遺症が心配という方も多いと思います。手術による後遺症の可能性はゼロではありませんが、実際にはその可能性はきわめて低いものになってきています。発作を止めることがおおきな目的ですが、機能障害の可能性は最低限にするよう、患者さんの病状に応じた最適な手術を行うよう心がけています。

## 包括医療

てんかん外科治療の究極の目的は、発作からの解放とそれによる生活の質(QOL)の向上です。そのためには、ふだんの生活背景なども含めた術前・術後のきちんとした評価と支援が大切です。当院での外科治療の特徴でもありますが、主治医のみでなく、看護師、精神科医、臨床心理士、ソーシャルワーカー、

リハビリテーションなどの多職種で患者さんを支援してゆくようにしています。手術を治療のゴールではなく、患者さんの人生の新たなスタートと位置付け、術後もながい視野でフォローいたします。当院は、このような包括的なてんかん外科治療のモデルとなるよう努めています。(脳神経外科 臼井 直敬)

図1：てんかん外科治療の流れ

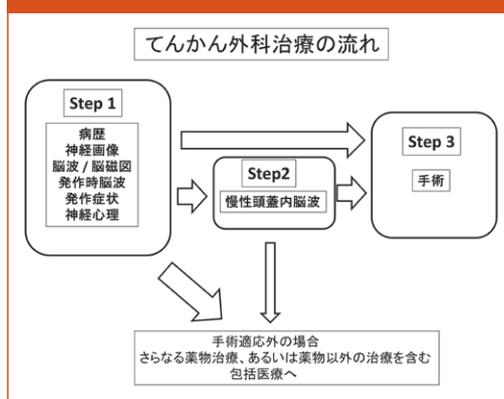
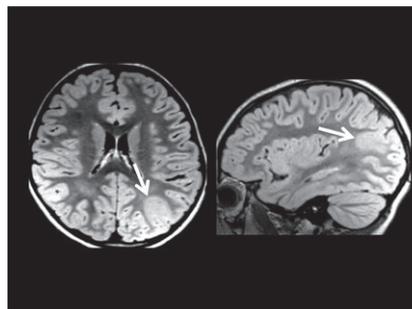


図2：病巣が見つかり手術でよくなった患者さんのMRI



## 看護師さんを募集しています!

- ①常勤職員：病棟勤務 夜勤有り      ②非常勤職員（外来、通所事業、病棟）

経験の少ない方、育児等でブランクのある方でも心配はご無用です。「じっくり患者様と関わりたい」「ゆとりのある看護をしたい」とお考えの方、ぜひ当院で働いてみませんか？相談、見学等随時お受けしております。お気軽に看護部長室までご連絡ください。

TEL ● 054-245-5446

E-mail ● kango-bu@shizuokamind.org



## 重心病棟全体行事

# 平成29年度 ウッドデッキ コンサート



今年も重症心身障害児・者病棟では、「ウッドデッキコンサート」を開催しました。当日は天候にも恵

まれ、澄み渡った青空のした、素敵な演奏をさくことができました。患者様

はもちろん、多くの患者様ご家族にもご参加いただき、会はとても盛大なものとなりました。

今回ボランティアで来て下さった方は「メセナ静岡」の方々でした。クラリネットとピアノの演奏に合わせて、ソプラノ歌手の素敵な歌声がウッドデッキに響き渡りました。

「糸」や「ジブリメドレー」など、知っている曲が流れると身を乗り出して歌声や演奏を聴いている方や、手を叩いて喜ぶ方、一緒に楽器を鳴らす方など患者様やご家族の楽しそうな姿をみることができました。日常生活とは少し違った場所での活動や雰囲気を楽しむことで、患者様がなにかを感じてくれたらいいなと常に思っています。

また、今年度は7月に「七夕コンサート」も開催されます。

コンサートだけでなく、保育士としてできることを常に患者様に提供できたらと思っています。  
(療育指導室 相川 萌子)



## <認知症と改正道路交通法>

昨今、認知症高齢者の自動車運転による死傷事故がマスメディアに取り上げられており、社会的な関心も高まっています。その一方で自動車運転は、公共交通が整備された都会ではとまかく、地方都市や過疎地域では、日常生活に支障をきたし死活問題になる方もおり、問題は複雑です。

さて、平成29年3月12日より道路交通法が改正され、75歳以上の方の運転免許の仕組みが大きく変わりました。改正点として運転免許の更新時や一定の違反行為(信号無視、指定場所一時不停止等の18項目)があった時に、認知機能検査(認知症を診断する検査ではありません)を受ける必要があり、認知機能の低下により一定の基準に該当した方には、臨時高齢者講習(個別指導と実車)と診断書の提出または、臨時適性検査を受けなければなりません。

警察では運転に心配のある高齢者ドライバーの方に自主返納を勧めており、自主返納した場合に様々な優遇(公共交通機関の割引、飲食店等の割引等)が受けられます。ただし、自治体によって内容が異なります。

また改正道路交通法や運転経歴証明書の発行については、最寄りの警察署または、運転免許センター等にお問い合わせください。



## 運転免許と認知症

～改正道路交通法に関連して～

医療福祉相談室 静岡市認知症疾患医療センター  
専門医療相談担当 堀 友輔

## <静岡市認知症疾患医療センター専門職研修会>

平成29年7月9日(日)にツインメッセにて「平成29年度静岡市認知症疾患医療センター専門職研修会」が行われました。「運転免許と認知症」をテーマに医師、看護師、ケアマネジャー、警察官等の専門職130名の参加者がありました。

講義内容として、静岡県警本部運転免許課澤入健吾課長補佐から、講義①「静岡県警より改正道路交通法の概要説明」では、ドライブレコーダーの動画を使ったわかりやすい講義で認知機能検査の実際を知ることができた内容でした。

講義②静岡てんかん・神経医療センター診療部長、静岡市認知症疾患医療センター長小尾智一より「認知症のある人の運転」では、認知症によっていかに運転技能影響を及ぼすのか説明がありました。

シンポジウムには「改正道路交通法が施行されてからのセンターの取り組み」として、当院井上院長が座長で、県警澤入先生と市内3か所ある認知症疾患医療センター長が登壇し、改正後の各センターの現状について活発な意見交換が行われました。



## 新採用者自己紹介

### 小児科医師

#### 長瀬 朋子

抱負 ■ 4月に小児科に赴任しました長瀬朋子と申します。大学院修了後数年間基礎研究に専念し、その後岐阜県内で一般小児科医として臨床に従事しておりました。日常診療の中でてんかんの患者さんが少なく、診断・治療に難渋し自らの力不足を実感していたところ、こちらで研修する機会をいただきました。毎日大切にがんばっていきたくと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

### 神経内科レジデント

#### 茶谷 裕

抱負 ■ 4月に着任いたしました茶谷と申します。それまでは福岡県でてんかんの診療や研究を行っていましたが、地元である広島でてんかん診療を主体とした開業を目指すことを決意し、更なる修練のため本施設に來させていただきました。指導してくださる先生や同僚は、皆優秀で素晴らしい方ばかりであり充実した日々を過ごしております。短い間ではありますがどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### 小児科医師

#### 森岡 景子

抱負 ■ この場で働けることに感謝し、少しでも力をつけて、患者様に笑顔になってもらえるような医療を提供できるよう、日々精進したいと思います。

### 神経内科医師

#### 岩崎 舞雪

抱負 ■ 昨年度まで東京医療センターで神経内科医として勤務しておりました。神経内科の領域でも、てんかんの患者様の診療についてさらに深く学びたいと考え、当院での研修を希望いたしました。全国から患者様が受診される当院での研修の機会を与えていただいたことに大変感謝しております。皆さんの笑顔のために少しでも何かできれば幸いです。いつでも気軽に話しかけてください、どうぞよろしくお願ひいたします。

### 小児科医師

#### 北原 光

抱負 ■ 4月から小児科で勤務しています北原光です。昨年まで大阪の高槻病院というところで小児科や新生児科の診療をしていました。てんかんや発達障害の診療に興味があり、こちらで研修することになりました。よろしくお願ひいたします。

### 精神科医師

#### 西村 亮一

抱負 ■ 4月に赴任しました西村亮一と申します。今までは都内の病院で精神科臨床の経験を重ねてまいりましたが、てんかんについて深く勉強したいと思い、研修のため静岡でてんかん神経医療センターにやってきました。一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

### 小児科医師

#### 美根 潤

抱負 ■ 4月より赴任しました美根潤と申します。平成19年度並びに平成20年度には静岡でてんかん・神経医療センターでレジデントとして研修をさせていただきました。その後8年間は島根県で地域のてんかん診療を行って参りました。この度たくさんの恵まれたご縁があり、再び静岡の地で勤務をさせていただくことをとても嬉しく思っています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### 精神科医師

#### 出淵 弦一

抱負 ■ 4月に赴任しました出淵弦一と申します。東京大学病院、都立多摩総合医療センターで精神科臨床をして参りました。脳波判読とてんかんについて痛い目をみた経験があったため体系的に修練するべくやって参りました。初期研修1年目は焼津で過ごしたこともあり、静岡は懐かしい土地です。よろしくお願ひ致します。

### 神経内科医師

#### 荒木 保清

抱負 ■ 4月に赴任しました荒木保清と申します。2012年から2015年まで静岡でてんかん神経医療センターに在任しており、改めて本年度からお世話になることになりました。前回の在任時以上に頑張らなくてはいけないと考えております。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### 臨床検査技師

#### 石坂 みゆき

抱負 ■ 少しでも多くの知識や技術を身につけ、早く一人前になれるように頑張ります。

### 臨床検査技師

#### 若松 翼

抱負 ■ 岐阜県から初めての一人暮らしで静岡に來ました。慣れないことが多々ありますが、早く一人前の臨床検査技師に成長できるよう努力していきます。よろしくお願ひします。

### 言語聴覚士

#### 倉田 彩加

抱負 ■ 未熟で至らぬ点ばかりですが、患者様のお役に立てるよう日々学んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

### 理学療法士

#### 鬼頭 奈葉絵

抱負 ■ 知識や技術、対人面など未熟で至らない点が多いですが、日々努力し、他職種との連携も大事にして頑張りたいです。よろしくお願ひします。

### A2病棟看護師

#### 清川 真子

抱負 ■ 至らない所ばかりですが、笑顔で毎日頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

### A2病棟看護師

#### 澤崎 あずさ

抱負 ■ 患者様、御家族の声に耳を傾け、思いに寄り添った看護が出来るよう努力したいと思います。よろしくお願ひします。

### A2病棟看護師

#### 藤田 朋美

抱負 ■ 福岡の九州がんセンターから転勤してきました。趣味は旅行・キャンプなどアウトドアです。急性期の病院が多かったので、神経難病という専門の病棟で多くの事を学びたいです。よろしくお願ひします。

### A2病棟看護師

#### 渡邊 明日花

抱負 ■ 患者様の気持ちに少しでも寄り添った看護ができるよう日々勉強し、持ち前の明るさを活かして頑張ります。

## A3病棟看護師

## 山田 尚史

抱負 ■ 患者様や家族と関わる看護を行いたくて、この病院に来ました。今まで働いていた病院との違いが多く戸惑う日々が続いていますが、早くここに慣れて多くの方を支えられる看護師になりたいと思っています。

## A4病棟看護師

## 青山 茜

抱負 ■ 私は結婚を機に一度退職しました。しかし、夫の仕事の転勤で藤枝に住むことになったので、またこの病院で勤めさせて頂きました。以前いた病棟とは勤務内容も違うことから早く仕事を覚え、先輩方に追いつけるように頑張ります。

## A4病棟看護師

## 石原 美幸

抱負 ■ 小児科病棟へと配属され、日々子供達の笑顔を見て癒される日々です。一日でも早く仕事を覚えたいと頑張りたいと思います。

## A4病棟看護師

## 磯野 恵美

抱負 ■ 患児・家族の思いに寄り添える看護師を目指し、日々の関わりを大切に頑張っていきたいと思っています。至らない点が多くあると思いますが、ご指導よろしくお願いします。

## A5病棟看護師

## 梶山 理映

抱負 ■ 4年程、沖縄で生活し、この度再び静岡に戻ってきました。てんかん病棟は初めてですが、皆さんに教えていただきながら頑張っていきたいと思っています。

## A6病棟看護師

## 木川 真介

抱負 ■ 今まで精神科、総合病院で勤務していました。先輩方に教わりながら、てんかんの知識を身に付けたいと思います。よろしくお願いします。

## A6病棟看護師

## 佐々木 倫子

抱負 ■ 4月から就職し病棟の雰囲気や患者様の特徴について少しずつ分かるようになりました。まだ分からないことはありますが、患者様に寄り添った看護ができるように頑張ります。

## B1病棟看護師

## 高橋 那奈

抱負 ■ 4月からまた重症心身障がいの患者様に関わることが出来て、とても嬉しいです。入院生活が少しでも快適に過ごせるように努めていきます。

## B1病棟看護師

## 渥美 真理

抱負 ■ 初めての分野なので分からないことが多いですが、患者様に関わり勉強していきたいと思っています。覚える事が苦手で不器用なところもあり、ご迷惑をお掛けすると思いますが少しずつ覚えていき、患者様に良い看護が提供できるようにしていきたいと思っています。これから宜しくお願いします。

## B1病棟看護師

## 石田 耕平

抱負 ■ まだまだ分からない事ばかりで迷惑をかけてばかりですが、一つ一つ確実にできるようになっていきたいと思っています。

## B2病棟看護師

## 川口 洋樹

抱負 ■ 患者様一人ひとりの個性を大事に、日々の生活が安楽に送れるよう援助していきたいです。出身地は三島市です。よろしくお願いします。

## B2病棟看護師

## 落合 莉那

抱負 ■ 静岡県出身で、育ちも静岡です。新人で分からないことばかりですが、一つずつ丁寧に仕事をしていきたいです。また、患者様と沢山コミュニケーションをとり、患者様のことを理解できるよう頑張りたいと思います。

## C1病棟看護師

## 春日井 佑紀

抱負 ■ 技術や知識、患者様との関わりなど未熟な所ばかりですが、勉強し優しい先輩を見習い、患者様が楽しく安心・安全に過ごせるよう頑張ります。

## C2病棟看護師

## 湊川 みのり

抱負 ■ 今までの病棟とは違い、患者様が生活をしている場で戸惑うことも多くありました。QOL向上を目指した関わりの中で、一人一人が愛情を持って接しており、私も1日も早くそのような関わりが出来るように頑張ります。

## C2病棟看護師

## 平野 正浩

抱負 ■ 患者様の安全、安楽のため知識・技術の一つずつ確実に身に付けていきたいと思っています。また、患者様のいつもと違う様子に気付けるよう努力していきます。

## C2病棟看護師

## 伊藤 玲香

抱負 ■ 色々な人と関わるのが好きなため、一人一人の患者様と時間をかけて関わる事で、患者様の色々な面を知り、表情や小さな反応の変化にも気付けるように頑張りたいです。よろしくお願いします。

## B1病棟療養介助専門員

## 小林 名緒子

抱負 ■ 日々の患者様との関わりで笑顔が見られることが私の活力です。その笑顔に寄り添いながら、チームの一員として頑張ります。

## B2病棟療養介助専門員

## 豊野 良樹

抱負 ■ 元々、高齢者の介護を行う病院に勤めていました。今年の4月からこの病院で働くことになりました。まだまだ慣れないですが、よろしくお願いします。

# 『夏バテ予防の食事』

栄養管理室 小島 章孝

夏は暑さで体がだるく感じたり、疲れがたまりやすくなります。それともない、食欲の低下や睡眠不足などが続くと、いわゆる「夏バテ」の状態になってしまいます。では、夏バテを予防するためには、どのような食事を心がければ良いのでしょうか？今回は、夏バテ予防の効果が期待できる食品を使った料理をご紹介します。

- **ビタミンB1を含む食品** ……不足すると疲れやすくなる  
豚肉、うなぎ、たらこ、大豆など
- **ナイアシンを含む食品** ……糖質や脂質をエネルギーに変えるはたらき  
たらこ、マグロ、サバ、鶏ささみなど
- **ビタミンCを含む食品** ……ストレスを抑えたり、免疫力を高めるはたらき  
パプリカ、レモン、キウイ、ブロッコリーなど
- **香辛料や香味野菜** ……食欲を増進するはたらき  
わさび、こしょう、にんにく、梅干し、シソなど

夏は、冷たい麺類などの炭水化物に偏った食事になりやすく、たんぱく質やビタミン・ミネラルが不足しがちです。いわゆるバランスの良い食事を心がけるようにしましょう。まずたんぱく質を十分にとるため、肉・魚・大豆製品などを毎食1品は食べるようにしましょう。またビタミンやミネラルを多く含む野菜や果物も忘れずに食べるようにしましょう。



鶏ささみの梅肉ソース

**材料(1人分)**

- 鶏ささみ ……60g
- かたくり粉 ……小さじ2
- ＜梅肉ソース＞
- 梅肉 ……大さじ1弱
- みそ ……みそ小さじ2/3
- さとう ……小さじ1/2
- だし ……小さじ2
- 青しそ ……適宜

**作り方**

- 1 ささみを薄くそぎ切りにする。
- 2 鍋に湯を沸かし、ささみ1切れずつにかたくり粉をまぶして茹でる。表面が透き通ったらすぐに氷水にとり冷まし、水気を切って器に盛りつける。
- 3 梅肉ソースの材料を混ぜ合わせ、ささみにかけ、刻んだ青しそを添える。

★ポイント★

ささみはかたくり粉をまぶす事でやわらかくなります。豚ももの薄切り肉などに変えても良いです。ポン酢、ゴマみそなどソースを変えたり、薬味を変えるとバリエーションが増えます。



小田巻き蒸し

**材料(1人分)**

- ゆでうどん ……50g
- ＜卵液＞
- 卵 ……1/2個
- だし ……1/2カップ
- うす口しょうゆ ……小さじ1/2
- みりん ……小さじ1/2
- 鶏ささみ ……10g
- (下味:しょうゆ・酒 ……各小さじ1/3)
- えびむき身(ボイル) ……2尾
- 三つ葉 ……適宜

**作り方**

- 1 鍋にだし、うす口しょうゆ、みりんを入れひと煮立ちさせ、ボールに移して冷ます。
- 2 卵をといて1に混ぜ、こし器に通しておく。(卵液)
- 3 ささみは薄くそぎ切りにし、下味の調味料をからめる。
- 4 耐熱の器にうどん、ささみ、えびを入れ、静かに卵液を注ぐ。
- 5 蒸し器に入れて弱火で10分蒸す。表面に三つ葉を散らす。

★ポイント★

温かいまま食べても、少し冷やして食べてもどちらでも可です。写真のように具は好みに応じて変えても良いです。(例:うなぎ、かまぼこ、椎茸など)



焼きなすとトマトのサラダ

**材料(1人分)**

- 焼きなす(冷凍) ……1本
- トマト ……1/4個
- 玉ねぎ ……少々
- 好みのドレッシング ……大さじ1
- 青しそ ……適宜

**作り方**

- 1 焼きなすは自然解凍して、ヘタを落として角切りにする。
- 2 トマトは一口大、玉ねぎはみじん切りにする。
- 3 なす、トマト、玉ねぎを好みのドレッシングで和え、刻んだ青しそを散らす。

★ポイント★

なすは油と相性が良いので、油の入ったドレッシングがよく合います。



口当たりが良いからといって、冷たい料理や冷たい飲物ばかりを摂っていると、だんだん胃腸のはたらきが弱ってきて、食欲の低下につながります。胃腸の負担が少ない温かい料理も食べるようにしましょう。

## 外 来 再 診 の 診 療 体 制

## てんかん科

午前の診療時間は8:30~12:00 午後の診療時間は13:00~16:30

	月	火	水	木	金
第1診察室		山崎	中岡	山崎	白井直
第2診察室	久保田英			久保田英	
第3診察室	今井		井上		近藤
第4診察室		鳥取	日吉		日吉
第5診察室	池田仁	池田浩	池田浩	寺田清	寺田清
第6診察室	芳村			芳村	松平
第7診察室		荒木			山口
第8診察室		西田	高橋		
第9診察室	重松			大谷	大谷

## 神経内科

	月	火	水	木	金
第10診察室	午前 寺田達	小尾	小尾		小尾
	午後 小尾				
第11診察室	杉浦	杉浦	寺田達		馬場國尾内(第4)

## 特殊外来

転倒予防外来	随時	小尾
認知症疾患医療センター	月・水	寺田達・小尾
遺伝相談	随時	高橋、小尾
禁煙外来	随時	池田仁
ねむけ外来	月	寺田清
包括的てんかん外科初診外来	火	白井

再来診療は予約制です。予約が出来ない場合は午前中にお越しく下さい。

## 医療連携室のご案内

医療機関間のコミュニケーションを円滑に行なうために、医療連携室(予約センター)を設置しています。ご利用ください。(平日)

TEL ■ 054-246-4580(初診)

054-246-1065(再診)

FAX ■ 054-246-4607

予約センターの受付時間

● 9:00 ~ 12:30 ● 13:30 ~ 17:00

E-mail ■ renkei@shizuokamind.org

当院では、脳波、筋電図、誘発電位、脳磁図、終夜ポリグラフ、CT、MRI、SPECTなどの検査が可能です。共同利用も可能です。

上記、医療連携室にお問い合わせください。

## 広報誌編集委員会

## 編集人■

寺田 清人 佐藤 美喜子 坪井 千浩  
 矢嶋 隆宏 佐倉 裕二 松田雄一朗  
 堀 友輔 高橋 輝 鈴木 健之  
 大山 敏生

発行■平成29年7月31日

国立病院機構

静岡てんかん・神経医療センター

〒420-8688 静岡市葵区漆山 886

TEL ■ 054-245-5446

FAX ■ 054-247-9781

URL ■ <http://www.shizuokamind.org>

E-mail ■ shizuoka@shizuokamind.org

## はじめて当院を受診される方へ

### ◆診察は予約制になっています◆

#### 1 受診のための手続きは…

予約制は、ご本人・ご家族から当院医療連携室(054-246-4580)へ、あるいは主治医の先生から当院医療連携室へ申し込んでください。その際、ご本人の氏名・性別・生年月日・住所・電話・保護者氏名をお尋ねいたします。電話をいただきますと、その場で受診日を決め、折り返し当院からかわいい書類をお送りいたします。

#### 2 セカンドオピニオンについて

セカンドオピニオンもお引き受けいたします。

#### 3 紹介状について

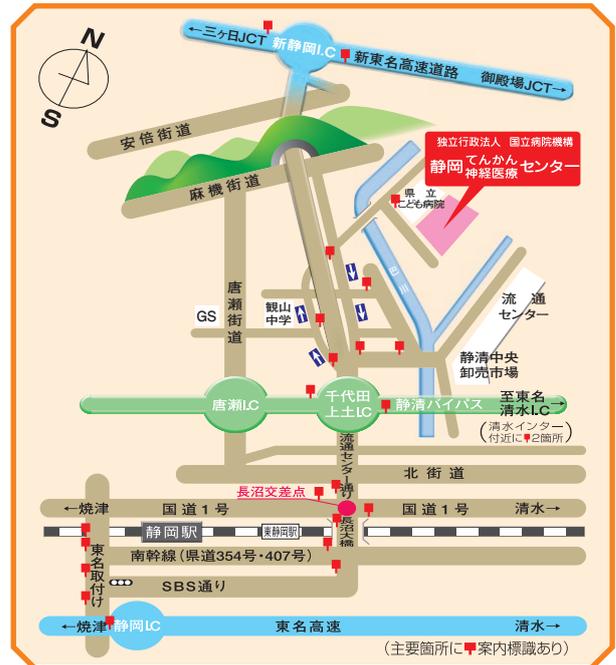
現在すでに病院へかかっておられる方は、主治医の紹介状があることが望ましいですが、なくても結構です。紹介状がない場合は別途費用(2,700円)がかかりますので、ご了解ください。病院からの資料もあれば望ましいですが、なくても結構です。

#### 4 緊急を要する時は…

受診日は病状に応じてできるだけ対応いたしますので、緊急を要する時はその旨をご連絡ください。

## 当院へのアクセス access

バスをご利用の場合	● JR静岡駅前、北口バスターミナル5番線より静岡鉄道バスにて、こども病院線「67 こども病院・神経医療センター」行に乗車、終点の「静岡神経医療センター」で下車。全所要時間は約30分。片道料金は大人360円、小児180円。
タクシーをご利用の場合	● JR静岡駅前(北口)より乗車。所要時間は約20分。料金は2,500円程度。
お車の場合	東京方面から
	名古屋方面から
東京方面から	● 東名高速清水インターより、静清バイパスを静岡方面に向かい、千代田・上土出口から流通センター通りを北へ約3分。所要約20分。 ● 御殿場JCTで新東名高速道路へ乗換。新静岡ICより、案内板に従い直進。所要時間約7分。
名古屋方面から	● 東名高速静岡インターより、国道1号線を清水方面に向かい、長沼交差点を左折、流通センター通りを北へ約10分。所要約30分。 ● 新東名高速道路・新静岡ICより、案内板に従い直進。所要時間約7分。



## 本 BOOK

### ●抗てんかん薬ポケットブック(改訂第6版)

【日本てんかん協会、2016年】

禁忌、重大な副作用、重大な副作用疾患別症状、体内動態と主な副作用、相互作用、抗てんかん薬プロフィール、新規抗てんかん薬の開発状況、Q&A、識別コード(錠剤のみ)を掲載。

### ●稀少難治てんかん診療マニュアル ～疾患の特徴と診断のポイント～

【診断と治療社、2014年】

稀少難治てんかんの特徴と診断のポイントから、検査、治療、予後まですぐに概要をつかめるよう約3～4ページにポイントを絞った。発作時の脳波図、発作の鑑別フローチャート、鑑別疾患を比較した表をレイアウトし、視覚的に分かりやすく稀少難治てんかんを解説した。診断、治療のマニュアルの項目の冒頭には短く「ポイント」をまとめた。稀少難治てんかんにかかわる小児科医、神経内科医、脳神経外科医などに役立つ書。

### ●てんかん症候群(第5版)

～乳幼児・小児・青年期のてんかん学～

【中山出版、2014年】

てんかん学の「ブルーガイド」として世界的に普及している“Epileptic Syndromes(原書第5版)”の日本語翻訳版です。4版よりも10%以上ボリュームが増え、より詳しい内容になり、他では決して得られない極めて貴重なてんかん発作の動画付き。静岡てんかん・神経医療センターのスタッフが総力をあげて翻訳しています。

### ●てんかん専門医ガイドブック

～てんかんにかかわる医師のための基本知識～

【診断と治療社、2014年】

てんかん専門医試験を受験する医師のみならず、てんかんにかかわるすべての医師必携のガイドブック。概念や分類、病因、診断、検査、治療などの総論から、新生児から高齢者まで各年代別の重要なてんかんや遺伝子研究結果に基づく特殊てんかんの最新知識、外科治療などを解説した各論に続き、妊娠、運転、生活支援についても具体的に紹介。臨床てんかん学の内容をコンパクトにまとめた実践的な一冊。

## てんかん情報センターのご案内

てんかんに関するさまざまな情報を集積したセンターが外来棟1階にあります。どうぞご利用ください。次の活動を行っています。

- 1 てんかんに関する書籍・雑誌・ビデオなどの閲覧・貸し出し(自己学習)
- 2 ホームページによる情報提供 <http://epilepsy-info.jp/>
- 3 てんかん協会との連携
- 4 医療などの相談(予定)